



第8回 公募型企画応援プロジェクト採択事業 Vol.18

※この事業は、岐阜市と(財)岐阜市公共ホール管理財団の支援事業です。

第15回県民文化祭協賛事業



第1回 プチオペラ

プッチーニ作曲 ラ・ボエーム

ローマから来日!  
ファビオ・アンドレオッティ (テノール)



純愛と涙の物語

演出語り  
舞台芸術  
伴奏音楽

なみ悟朗  
総合舞台はぐるま  
木須康一  
竹本ゆきえ

2011.1.28 (金) 開場：午後6:45  
開演：午後7:15

岐阜市文化センター 小劇場

入場料金 全席自由

前売 大人 3,000円 (当日 3,500円)

小中学生 無料 (要整理券) ※未就学児童の入場はお断りします。

無料託児あり 要事前予約 (詳細は裏面)

チケット発売予定日 2010.11.1 (月)

チケット取扱場所 岐阜市文化センター (小中学生整理券取扱窓口)

岐阜市民会館

長良川国際会議場

後援：財団法人岐阜県教育文化財団 / 岐阜県教育委員会 / 岐阜市教育委員会 / 各務原市教育委員会 / 羽島市教育委員会 / 瑞穂市教育委員会 / 岐阜市PTA連合会 / 岐阜市芸術文化協会



ファビオ・アンドレオッチェ  
Fabio Andreotti  
テノール

ラ・サピエンツァ大学で政治科学を専攻しながら、アントニオ・ボイヤー、ジャンニ・ライモンディ両氏に師事、音楽を学ぶ。  
1996年ハイドンの「めでたし后妃」でデビュー。  
第5回フランチェスコ・アルバナー・ゼコンクール入賞者による「椿姫」にアルフレード役で出演（ローマ・マンゾーニ劇場）。  
2000年「リゴレット」のマントヴァ公爵（ローマ・グレコ劇場）  
2001年ヴェルディ「レクイエム」（オスティア・アンティエカ・ロマーノ劇場）、2005年ヴェルディ「レクイエム」（ヴェネツィア・フェニーチェ劇場）、2006年リスト「ファウスト交響曲」のソリストを務める（ローマ劇場）。  
また、2008年には岐阜にて「椿姫」のアルフレード役を演じ大好評を博す。ローマ出身



日比野友有子  
ソプラノ

1999年イタリア（シチリア島）パレルモにてカヴァレリア・ルスティカーナ出演。  
2003年HBKコンクールで優秀賞受賞。モーツァルト「レクイエム」ソプラノソロなど、数々のコンサートに出演。ロシア、韓国などで海外公演。  
2007年1月「カヴァレリア・ルスティカーナ」の主演・サントゥツァ役として出演。  
2007年秋イタリア・ローマへ短期留学。帰国後「椿姫」のアンニーナ役。「Otello」デズデーモナ役で出演。重要文化財村国座（各務原市）で行われた岐阜県文化財団主催のひだ・みの創作オペラ「おちよ椿」の龍女役で出演。  
現在、学校、福祉施設やカフェ、レストランでのサロンコンサート企業、商店街等のイベントなど、様々な場所での演奏や数々の演奏会に出演。権泰孝氏に師事する。岐阜市在住。



### 物語（あらすじ）

※この企画は、歌手2人、語り手1人で構成でされたプチオペラです。

1830年頃、パリの町外れの安アパートの屋根裏部屋で、将来を夢見る詩人ロドルフォ、画家マルチェッロ、音楽家ショナル、哲学者コッリーネの貧乏な4人が共同生活をしている。クリスマス・イヴの夜、ロドルフォが一人で原稿を書いていると階下に住むお針子ミミが、消えたローソクの火をもらいに訪ねて来る。二人は暗闇の中で手が触れ合い、たちまち恋に落ち、二人は寄り添って街へ出る。

数ヵ月後の雪の降る明け方。胸を患っているミミが、酒場に住み込んでいるマルチェッロを訪ね、近頃冷たいロドルフォのことを相談する。そこへロドルフォが現れ、ミミは物陰に隠れ、ロドルフォが「本当はまだミミの事が好きだが、自分は貧乏だから肺病を患っているミミをどうすることも出来ない」とマルチェッロに打ち明けるのを聞いてしまう。ロドルフォはミミが居るのに気付く、二人は愛を確認しながらも愛するロドルフォのために身を引こうと決心し、二人はつらい別れとなる。

それから時がたち、男4人は元の屋根裏部屋で暮らしている。恋人と別れたロドルフォとマルチェッロが過去を懐かしんでいると、ムゼッタが瀕死のミミを連れて慌しく飛び込んでくる。皆はミミの薬代を作ろうと出て行き、残されたロドルフォとミミは固く抱き合う。出会った頃を懐かしむが、再び激しく咳き込むミミ。仲間達が戻ってくる。ムゼッタからのマフをロドルフォからの贈り物だと勘違いし喜びミミだったが、その手からマフが落ちる。静けさに異変を感じたロドルフォはミミのベッドに駆け寄り、その亡がらに崩れ落ちる。

### 無料託児について

- 事前予約必要 先着20名
- 対象年齢 0歳児以上
- 委託先  
NPO法人グッドライフ・サポートセンター
- 託児問合せ先  
090-6763-7491（公演実行委員会事務局）

※無料託児については、平成22年度親子お出かけ大作戦（岐阜県）の補助金を受けて運営します

### 公演・チケットお問合せ先

公演実行委員会事務局 090-6763-7491

### 岐阜市文化センター

〒500-8842  
岐阜市金町5丁目7-2

### 交通アクセス

- 公共交通機関  
「JR岐阜駅」又は「名鉄岐阜駅」から徒歩7分
- 岐阜バス「文化センター・金神社前」下車徒歩1分
- 岐阜バス「金宝町」下車徒歩3分
- 駐車場  
一般の方の駐車スペースはありませんので、隣接する市営の金公園地下駐車場（有料/155台収容）や、民間の有料駐車場をご利用ください。

